

こんにちは。お世話様です。

こんにちは。お世話様です。もう早い雪も降り、本格的な冬が到来してしまいました。今年は早めにスタッドレスタイヤを履き替えて正解でした(笑)。今年は雪が多いのでしょうか？雪が降って喜ぶのは、子供だけです(笑)。

さて、19回目のお話を始めたいと思います。今回は、私が見かけた住宅メーカーの住宅と我社のM-ONE HOME(エムワン・ホーム)との比較をしてみたいと思います。

今回は2社のメーカーさんの住宅を取り上げてお話したいと思います。名称は控えさせて頂き、A社とI社とさせていただきます。

まず、I社さんです。このI社さんの住宅は、同じ価格帯ではパイオニア的な存在です。20歳代で建てられる家として、人気があったメーカーさんです。弊社と同様、第三者検査機関JIO(ジオ)の10年間保証制度を使われてるみたいです。玄関サッシに4回の検査チェック表が貼られています。

(写真2参照)。



写真1



写真2



写真3



写真4

写真3は、内部の写真を撮りました。ガラス越しなので、反射して見えづらいと思います、ご容赦下さい。筋違い(すじかい)を入れ、グラスウールの断熱材を入れています。安価で一般的に広く使われていますが、前の情報誌でも書きましたが、グラスウールは水分を含むと性能が落ちてしまいます。写真4は、M-ONE HOMEの断熱材です。ポリウレタンフォームを使っており、水分にも強い材質です。断熱性能もグラスウール16Kの約2倍です。この断熱材はパネルになっていて、筋違いの役目も兼ねているのです。強度は筋違いの2.5倍です。この断熱材と筋違いを両社で比べて、その差だけでもどちらが優れているのでしょうか？

次にA社さんです。最近、コマーシャルも流れています。I社さんより勢いがある感じがします。

写真6は、破風板と軒天の仕上げ状況です。軒天の下に、縦に木材が見えると思います。これは縦胴縁(たてどうぶち)と呼び、外壁材のサイディングを取り付ける下地材になります。垂直に取り付けられ、その間を空気が通る通気層(つうきそう)になっています。いわゆる通気工法です。通気工法は一般的に使用されてる工法ですので、珍しい事はありません。I社さんも弊社も採用しております(写真7 我社の通気工法は、通気金物で取り付けています)。



写真5



写真6



写真7

写真8をご覧下さい。分かりづらいと思いますが、サッシの周りに黄色いテープが張ってあるのがわかりますでしょうか？これは白い防湿シートとサッシの気密を確保する為に張られているも

のだと思われませんが、張っているテープが問題だと思えます。このテープは床等の保護に使われる養生テープと思われれます。これでは、気密を確保する事は難しいと思われれます。**写真9**は我社のサッシ周りの気密状況です。黒い両面の防湿テープをサッシに被せるように張り、その上に防湿シートを張って気密を保持しています。**写真10**は吸気口のパイプの内側です。周りを断熱材と同材の発泡ウレタン材で塞いでいます。気密を確保する為には、このような適切な処理をしなければなりません。



写真8



写真9



写真10

壁の部分にも同様の事が言えます。**写真11**をご覧ください。同じくA社さんの気密状況です。やはり先程と同じに、黄色い養生テープが張られています。**写真12**は我社の気密状況です。パイプの周りをコーキングして、しっかり気密確保をしています。細かい事ですが、このような事の積み重ねが気密・断熱性能に影響すると思われれます。

いかがでしょうか？。皆様は今までの内容を読まれて、A・I社さんと我社の施工を比べ、どちらに我が家をお願いしたいと思いますか？。名前は2社さん共、有名です。名前だけで不適切な施工をする会社に頼みますか？。ちなみに2社共、私が書いた「失敗しない住宅会社選びのポイント教えます！」に出てくる会社さんです。お家を建てられる際の、住宅会社選びの参考になさって下さい。

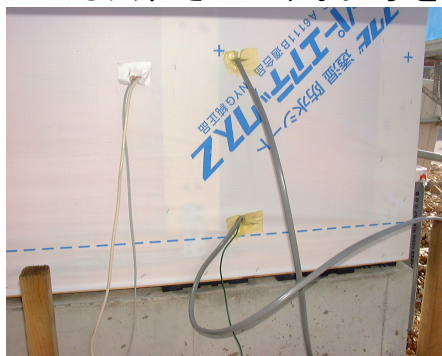


写真11



写真12

今、話題の事について。

今、世間を賑わせている設計士の「構造計算疑惑問題」ですが、私も同じ建築士として、同じ業界で仕事をしてる者として、とても怒りを覚えます。建築基準法第1条に書かれている「最低の基準」をも満たされない設計をするなど、言語道断です。我社の木造は構造計算まで私が行いますのでチェックしていますが、マンション等大規模な建物は、構造設計士さんという専門家に依頼します。頼んだ設計士さんは構造設計士さんを100%信じてます。それを裏切ったのでは元も子もありません。ただ今回の問題は、発注者・設計者・施工者・検査機関と一連の連帯責任だと思えます。業界の体質もあるとは思いますが、一部の者達が起こした事件で全体がそうではない事を強調します。我社はこのような不正がない事を断言し、より良い建物を建築する事をお約束します！。

M-ONE HOME

集い(つどい)

(株)モリケン

TEL:(0268)68-2225

FAX:(0268)68-2196

森田携帯(090)2215-8356

URL:<http://www.moriken-motto.com>

E-mail:mail-info@moriken-motto.com